

第 8 節 依存症専門医療機関・治療拠点機関

当センターは、平成 30 年 4 月から埼玉県依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関としての指定を受け、依存症等に関する取り組みを進めている。また、平成 30 年 12 月からは、さいたま市依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関として指定を受けている。

1 依存症専門医療機関としての取り組み

(1) 依存症にかかる診療実績

(人)

		アルコール健康障害	薬物依存症	ギャンブル等依存症
入院医療の 診療実績	実人員	117	35	4
	延人員	137	46	5
外来医療の 診療実績	実人員	408	340	79
	延人員	3,578	3,656	405
専門プログラムを有する 外来医療 の診療実績	プログラム名	外来アルコールミーティング	薬物依存症再発予防プログラム (LIFE)	ギャンブル障害プログラム
	実人員	20	24	36
	延人員	169	254	119

(2) 依存症関連問題に関する連携

種別	施設名等	連携内容
相談機関	埼玉県立精神保健福祉センター	・アルコール依存症家族教室、薬物依存症家族教室の共催、講師派遣 ・依存症対策連携会議への参加 ・依存症支援者研修への講師派遣
医療機関	白峰クリニック	・アルコールデイケア活用のための個別支援を通じた連携 ・事例検討会の実施
民間団体等	さいたまマック	・さいたまマック通所のための個別支援を通じた連携 ・事例検討会への参加を通じた連携
	埼玉ダルク	・ダルク利用のための個別支援を通じた連携 ・機関紙への寄稿
	埼玉県断酒新生会	・外来通院患者の断酒会例会参加への紹介 (SBIRTS) を通じた連携 ・入院患者への断酒会活動紹介 ・セミナーへの講師派遣
民間団体等	AA (アルコールクス・アノニマス) NA (ナルコティクス・アノニマス) 山谷マック さいたまマック 埼玉ダルク 女性ダルク (フリッカ)	・メンバー、スタッフによる入院患者へのメッセージ ・AA セミナーへの講師派遣

種別	施設名等	連携内容
上記以外	さいたま保護観察所	・薬物依存問題に係る地域連携会議を通じた意見交換・情報共有 ・薬物再乱用防止プログラムへの講師派遣

2 依存症治療拠点機関としての取り組み

(1) 依存症に関する取り組みの情報発信

媒 体	内 容
ホームページ	「研修情報」「家族教室」を掲載した。
YouTube	依存症治療拠点機関研修で行われた研修の内容を、申し込みのあった者へ、期間限定でオンデマンド配信した。

(2) 依存症に関する医療機関を対象とした研修（依存症治療拠点機関主催研修会）

オンライン研修（オンデマンド配信） 参加者数：287 人（148 機関）

日時／研修名	内 容	講 師
2024/2/3 9:00-14:30 アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル等依存症研修会	【講義】 依存症総論 ～アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル障害・ゲーム障害の基本的な理解と支援の方法～	社会医療法人あいざと会 藍里病院副院長 あいざと依存症研究所所長 医師 吉田精次 氏
(オンデマンド配信 2024/2/3～3/10)	【講義】 患者さんとのより良好な関係のためにどうすべきか～感情を扱うということ～	B. A. S. E.（ベイス）代表 聖マリアンナ医科大学
	【デモンストレーション・解説】 感情を扱う大切さに気づく	非常勤講師 堀口忠利氏

(3) 関係機関・団体等との検討会・連絡会

検討会名	内 容
自助グループ・リハビリ施設 連絡調整会議	2023/6/2 オンラインで開催し、11 施設 32 名が参加した。
事例検討会	白峰クリニックとともに 2 回開催した。 2023/7/7 25 名参加 2024/1/12 28 名参加
アルコール関連問題連絡会	2023/9/20 オンラインで開催し、医師等 11 名が参加した。

(4) その他

事業名称	内容
令和 5 年度精神保健福祉研修 (埼玉県立精神保健福祉センター主催)	講師派遣 (オンデマンド配信) 配信期間 2023/6/15～8/15 2023/12/1～2024/1/31
令和 5 年度さいたま市アルコール関連問題ネットワーク会議	2023/7/24 2023/12/18 ・ 取り組みを発表 ・ 意見交換
令和 5 年度ギャンブル等依存症専門会議	2023/7/26 オンラインで参加・発表
令和 5 年度埼玉県アルコール健康障害専門会議	2023/7/27 オンラインで参加・発表
令和 5 年度薬物依存問題に係る地域連携協議会 (さいたま保護観察所主催)	2023/10/19
令和 5 年度埼玉県依存症対策連携会議 (埼玉県立精神保健福祉センター主催)	2024/2/19